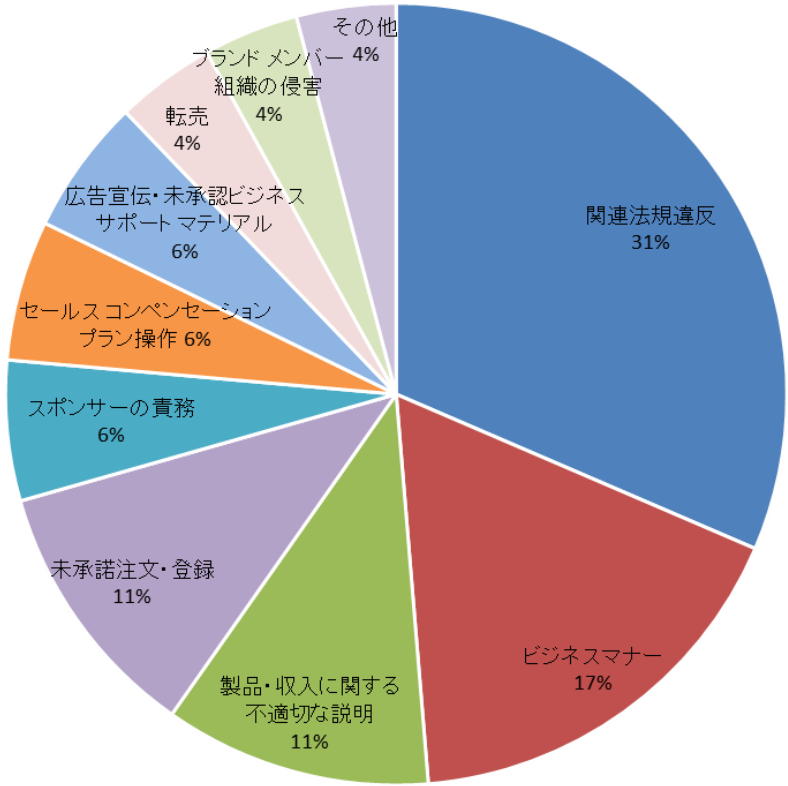


2018年度 コンプライアンスに関する報告

ニュースキン ジャパン 株式会社



2018年度 コンプライアンスに関する報告



違反行為	%
関連法規違反	31
ビジネスマナー	17
製品・収入に関する不適切な説明	11
未承諾注文・登録	11
スポンサーの責務	6
セールス コンペンセーション プラン操作	6
広告宣伝 未承認ビジネス サポートマテリアル	6
転売	4
ブランド メンバー組織の侵害	4
その他	4
	100

* 上記は、複数の違反内容を項目別に分けたものであり、すべての違反内容を表したものではありません。



2018年度 コンプライアンスに関する報告

本情報は、ニュー スキン ジャパンがニュー スキン インターナショナル社（以下ニュー スキン）に代わって報告するものです。以下は、2018年1月～12月の間に、コンプライアンス委員会（以下CRC）によってとられた措置についてです。

契約違反のあったブランド メンバー数：340人

タイトル別		契約違反に対する措置 *	
ブランドメンバー	121	口頭／書面による教育指導	77
ブランド レプリゼンタティブ	91	トレーニングへの強制参加	207
ブランド パートナー	25	ビジネス活動の保留	18
シニア ブランド パートナー	45	活動の監視	80
エグゼクティブ ブランド パートナー	24	タイトル降格	1
ブランド ディレクター	20	コミッション減額（10%～100%）	49
シニア ブランド ディレクター	8	ライン移行	5
エグゼクティブ ブランド ディレクター	2	解約	37
プレジデンシャル ディレクター	4		

* 1人のブランド メンバーが複数の措置を受けることがあります。



効果的なコンプライアンス活動を行うために

ニュー スキンでは、事業運営における法令遵守（コンプライアンス）や、一般消費者および顧客の保護に積極的に取り組んでいます。

ブランドメンバーに対しても、ビジネス活動においてコンプライアンスや消費者保護を徹底するよう指導しています。

ニュー スキンは、効果的なコンプライアンス活動を行うためには、以下の5つの分野に力を入れることが重要だと考えます。

- ・ **ブランドメンバー規約**
- ・ **教育とトレーニング**
- ・ **法令遵守**
- ・ **罰則**
- ・ **評価と監督**



コンプライアンス委員会（CRC）について

ニュー スキン は、CRCを 設置し、ブランドメンバーの活動を 検証し、監視しています。CRC は、代表取締役社長を最高責任者として、定期的 に行われ、複数名の上級管理職が参加しています。目的は、以下のとおりです。

- **コンプライアンスおよびビジネス活動の監督に関わるブランドメンバー規約を策定し管理すること。ニュー スキン ジャパンは、特に製品・収入に関する適切な説明、製品転売防止に関連した適切なスポンサー活動の教育に注力すること。**
- **ブランドメンバーに対し、健全かつ長期的にビジネスを構築する方法を指導すること。**
- **「特定商取引に関する法律（特定商取引法）」および「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（医薬品医療機器等法）」に関するコンプライアンスを監視すること。ニュー スキン ジャパンおよびブランドメンバーが共に関連法規の遵守に真摯に取り組むことによって、ニュースキンの社会的評価を高めていくこと。**
- **ブランドメンバー規約およびセールス コンペンセーション プランを含む、ブランドメンバー契約書の各条項を履行すること。**



